

松本短期大学同窓会会報

2023年度号

発行：松本短期大学同窓会
発行日：令和5年7月
印刷所：電算印刷株式会社



短大看護学科が閉科に

同窓会長 手塚富喜子

会員の皆様にはご健勝にてご活躍のことと思います。

松本短期大学では看護学科が今年3月57名の卒業生を最後に閉科となりました。それに伴い同窓会会則の改正を行います。総会を開催し承認を得るべきところではありますが、コロナウイルスが5類になったとはいえ、今後どうなるか先行きが見えませし、多くの会員皆さんの職業柄からも大勢での集まりは控えたいとのことから紙面での承認をお願いすることと致しました。ご検討いただきよろしくお願ひ致します。

同窓会も発足して50年が経ち、感慨深いものがあります。また同窓会の在り方、意義についても考えさせられる昨今です。同窓会あってもなくても困るものではないのですが、人とのコミュニケーションが段々と少なくなりAIにとって代わられるのではと思う今、同じ学校の卒業生というだけで親近感が沸くのは私だけでしょうか。初めてあった人でも同窓というだけで話の糸口ができ、コミュニケーションがとれる。これをとりまとめていくのが同窓会の一番の意義ではないかと思っています。また母校の発展、後輩に少しでも援助できればと思います。

本年母校では二学科に減ったことに加え、入学生が大幅に減少し、幼児保育学科まで定員割れとなってしまいました。会員の皆様、ご自分の子どもさん、ご近所の方に是非宣伝をお願いします。



コロナ禍の終息を期待して

松本短期大学学長 木内 義勝

頭上に重苦しくたれこめていた「コロナ暗雲」にも、ややすき間があらわれ、おひさまがにこやかな顔をやっと見せてくれるようになりました。今年度の入学式では、体育館の壇上正面に短大と看護大の大きくあざやかな校旗が飾られました。式の前後には、新たに作られた校歌が、静かに会場内に響きわたりました。校旗も校歌も、同窓会の皆さまからのご支援をいただいて出来上がったものです。改めて同窓会の皆さまがたに、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

スペイン風邪はちょうど百年まえに起こりましたから、パンデミックと呼べる地球規模の伝染病に遭遇したのは、この国のみならず初めてのことといえます。長いトンネルでした。コロナ禍のような不透明な事態に耐えるとき、あるいは日常の生活や仕事の場で何かの困難に直面したとき、どのような態度が求められるのかを考えさせられました。関連してふと思い出したのは、数年前に京都で開かれた同級会のことでした。鴨川の床の上で開かれた納涼宴席で、友人の一人が「仕事は楽しく！趣味は真剣に！」と自信たっぷりに宣言して、皆の喝采を浴びました。その時に私は、自分の中のこだわりが氷解したような気分になったのです。たしかに人はみな、何か一つのこと集中してそれに行き詰まることがあります。その時にその課題から逃げるのではなく、何か別のことに頭を切り替えることにより、異なった視点から自分を対象化して眺めなおし新たな道を目指す。このような精神的な操作を心で行うことは、出口が見えないトンネルの中で悩みを深めているときには特に必要でしょう。仕事のほかに、自分を支える「二本目の足」を持つ人は強いことを学びました。

幼児保育学科同窓会だより

コロナ禍が一段落となった本年度、母校においても事業や活動が再開されつつあるようですが、昨年度までは大変不自由な生活でした。そんな状況下でも、令和4年度は先生方や元気な後輩による様々な活動がなされていました。

今回はその中で、地域と交流し貢献した活動の一部紹介と公開講座等をお知らせします。

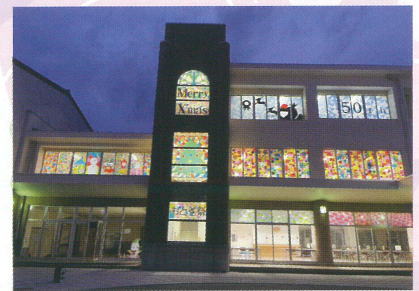
エピソード① 子ども文化研究会

令和3年度に「子ども文化研究会」が発足しました。

人形劇等を中心とした子どものための文化活動をしています。

コロナ禍で制約のある中、地域の児童会や児童センターへの訪問で演じ、大変好評を得ました。開校当時には「人形劇クラブ」として存在していましたが、いつの間にか無くなっていました。

また、このような形で生まれかわり、地域のために活躍している姿は頼もしいですね。



12月 校舎を飾った見事な学生作のステンドグラス



三郷児童センターにて

エピソード② 塩尻市図書館のおはなし会を学生が企画運営

塩尻市立図書館の依頼により、当館の恒例催事でもある「おはなし会」5月14日、7月9日、10月1日、12月7日の4回分の企画運営を、生田ゼミの学生の皆さんが行いました。



塩尻市えんぱーく
図書館での学生達

◀10月 12月▶



エピソード③ 松本市図書館「子どもたちのクリスマス会」にてコンサート



例年、松本市立図書館が催す行事「子どもたちのクリスマス会」に山田ゼミの学生の皆さんが12月13日の午後、歌やミュージックベルなどを演奏し、集まった子ども達を楽しませました。この催しは、10年以上前から行われ、その都度母校の学生が参加してきたとのこと。

合唱では童謡メドレー、ディズニー曲。またミュージックベルではクリスマス曲などを披露し、最後はサンタに扮した学生が子ども達にプレゼントを渡して喜んでもらうなどクリスマスの雰囲気盛り上げました。

えピソード④ 松本市政懇談会に学生参加

市長と住民の「こんだん会」

～ 臥雲市長にアタック！
地域の元気な声を届けよう ～ in 笹賀地区

地区テーマ

「地域が学生を育て、学生が地域を元気にする。」

日時：令和4年11月26日（土）13：30～15：30

場所：笹賀公民館2階 大会議室



前列中央 臥雲松本市長

昨年11月26日には「松本市長との懇談会」に
幼保学科5名の他に介護福祉学科、看護学科の
3学科から全12名の学生が松本市政に関しての
懇談に参加し、活発な話し合いが行われました。

内藤美智子先生（幼児保育学科長）がご退職されました。お疲れ様でした。

ごあいさつ



専任教員として長年お世話になった幼児保育学科を、この3月退職いたしました。ともに学び楽しく過ごさせていただいた多くの卒業生の皆様に、紙面をお借りして感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

学科長としても、もうひと踏ん張りという心づもりでおりましたが、家庭事情もあって新生活への一步を踏み出す決心を致しました。現在は、県外を生活のベースに「子ども家庭支援」の実践に取り組んでいますが、授業で紹介したくなるようなエピソードに日々出会い自問自答を繰り返しております。長野県以外の保育事情や子育て支援体制に直接触れることで、私自身の教育、研究にも新たな視点を加えることができました。これまで養成・研修をする側としてお世話になった保育士・ファミサポ会員の皆様に、今では子（孫）育てパートナーとして支えて頂いております。70歳を目の前にして私のライフワークである「保育臨床学」に触れながら、松本短期大学名誉教授として同窓会とのご縁をつないでいかれましたら幸いです。

《幼児保育学科同窓会事業報告・おしらせ》

パペット人形演技方講座

例年行っている学生（1年生）への講座を昨年7月13日に実施しました。指導の「劇団やまんば」の母校先輩団員からは、よくできているとの評価も。実習や現場での活用に期待します。

おことわり

40年後のホームカミングデーは、本年度のコロナ感染の状況により、来年度以降開催の計画を立てる予定です。

介護福祉学科同窓会 特集

母校と協力して「介護福祉学科30周年記念シンポジウム」を開催

■全国の大学・短期大学で初めて「介護福祉学科」を創設してから30年

1993（平成5）年に全国の大学・短期大学に先駆けて松本短期大学に「介護福祉学科」が創設され、2023（令和5）年で30周年を迎えました。これを記念して、2023（令和5）年3月18日（土）に介護福祉学科同窓会が母校に協賛する形で介護福祉学科30周年記念・公開講座「明日の介護を考えるシンポジウム」を松本短期大学601教室で開催いたしました。



■シンポジウムの参加者に同窓会から「30周年記念品」を贈呈

シンポジウム当日は、雪が降り積もる中にもかかわらず、卒業生の皆様、介護福祉の現場関係者の皆様、地域住民の皆様など、計71名（このうち卒業生25名／在学生11名）の参加がありました。卒業生の皆様をはじめ、ご参加いただきました皆様に対し、ここに記してお礼を申し上げたいと思います。

介護福祉学科同窓会からは、介護福祉学科創設30周年記念品として「松本短期大学介護福祉学科30周年記念」の名入りボールペンを参加者一人ひとりに手渡し、母校の教職員の皆様とともに30周年という記念すべき節目を祝いました。

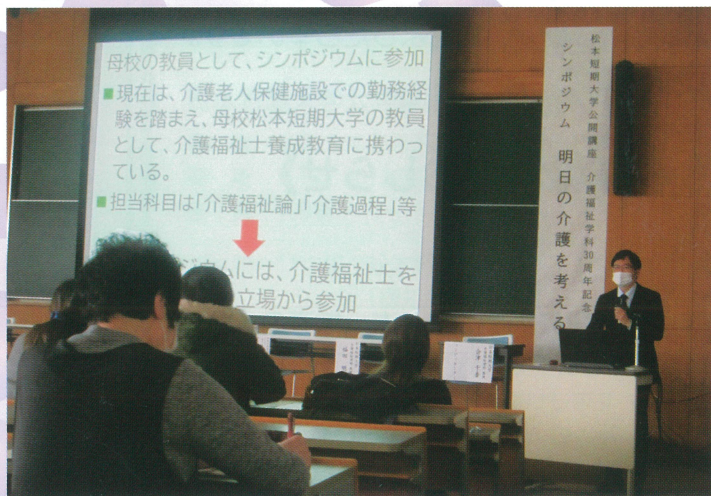


■これからの介護福祉を拓くために求められる要素

シンポジウムでは、社会福祉法人梓の郷統括施設長の清澤秀彦氏、パーソナルスキンケア Lisse 主宰・日本ケアセラピスト協会認定講師の小宮山圭氏、地域密着型通所介護お元気ステーションとれぼる管理者の窪田敬子氏、そして介護福祉学科4期生で同学科教授の福田明氏の4名のシンポジストによる発表を踏まえ、これからの介護福祉について、会場の皆様とともに考える機会を持ちました。

清澤氏からは「やりがい×働きがい」のある職場作りや介護福祉の価値創造、小宮山氏からはケアセラピストによる支援効果の見える化や介護福祉士がケアセラピストのスキルを獲得する意義、窪田氏からは日頃から心身の活性化を図る機能訓練や創作活動の取り組みの重要性が伝えられました。

また、福田氏からは、単なる入浴・排泄・食事介護といった「できないこと」を補うだけの介護にとどめず、その実践軸に「福祉」（ウェルビーイング）を位置づけ、創意工夫に基づき、その利用者の「より良い生活」をともに創る介護福祉実践に深化させる必要性が指摘されました。



コーディネーターを務めた介護福祉学科教授の合津千香氏は、①介護福祉士と関連職種、養成校と現場といった「つながり」、②現状維持ではなく、ケアセラピストの取得等、新たな取り組みにチャレンジする「前進」、③それらの成果を地域社会に伝え広める「発信」という3つの要素が、これからの介護福祉を拓く上で重要になると総括されました。

■つながりを大切にしたい同窓会活動を継続する必要性

母校に集った卒業生からは「コロナ禍には松短に来ることができなかったから、久しぶりに来て嬉しかった」「このような場に参加でき、良い刺激をもらった」「介護福祉について改めて考える機会になった」「久しぶりに同級生や先生方と会えて元気をもらった」等の声が聞かれ、このシンポジウムが学びと交流だけでなく、明日に向けての力につながったようです。

介護福祉学科同窓会は、これからも母校松本短期大学、卒業生、在学生、教職員の皆様とのつながりを大切にしたい取り組みを行っていききたいと思います。



介護福祉学科からのお知らせ

松本短期大学介護福祉科 30周年記念イベント

日時	令和5年11月25日(土)	9時30分～15時
場所	松本短期大学 601教室	
第Ⅰ部	開設30周年記念式典	9時30分～10時15分
第Ⅱ部	〈松本短期大学公開講座〉	介護福祉学科30周年記念シンポジウム 「新しい介護福祉士の役割を考える」 10時30分～12時30分
第Ⅲ部	ホームカミングデー	13時～15時(卒業後1・3年目の方を中心に全卒業生対象)

※参加申込み QRコードからお申込みください ⇒
 問い合わせ先 松本短期大学介護福祉科 合津千香
 Tel : 0263-58-4417



看護学科同窓会の活動停止

看護学科同窓会会長 滝沢 圭

同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、たくさんの同窓生が多方面で活躍されていることは、非常に心強い限りであります。新型コロナウイルスも5類感染症へと引き下げとなり、医療者も少し心の荷が軽くなったのではないかと思います。

昨年度の同窓会活動ですが、コロナウイルス感染のため活動は制限されていました。活動としては国家試験応援会への参加、軽食や感染対策品への費用支援、卒業記念品の贈呈となっています。

昨年の同窓会報でもお知らせしましたが、令和4年度の卒業生をもって松本短期大学看護学科は閉科となりました。それに伴い看護学科同窓会は閉会となります。しかし、松本短期大学の同窓生であることに変わりなく、本会運営に引き続き協力していくこととなります。

これまで活動してこられましたのも、ひとえに皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。末筆ながら、皆様の益々のご健勝とご多幸を衷心より祈念いたします。



看護学科閉科

元短期大学看護学科 学科長 宮坂 光長

看護学科は、中信地区の看護師養成のため2006年4月開設されました。松本短期大学創立者上条憲太郎氏が教育者として信濃教育から継承した「豊かな人間性」を備えた人材の育成を目指し、誠実に人に尽くすことができ、なおかつ専門職として主体的に行動し、自分自身の専門技術の向上に絶えず励むことのできる看護師を目指し、看護人材の育成に努めてまいりました。4年制の大学看護学科よりも短い3年の修業年限や教員数の制約のなか、教職員の熱意のこもった指導、学生・教員間の距離の近さ、学生の主体性を重視した教育の伝統を築いてまいりました。また、各実習病院・施設・訪問看護ステーション等からの手厚い実習支援や実習先の卒業生の助言、病院等からの多数の講師協力による講義により充実した環境の中で学生は学ぶことができました。看護学科だけでなく従来から在った幼児保育学科・介護福祉学科の3学科が編み出す学びの多彩さや笹賀地区とのおとぎ祭等の交流が学生の学園生活を充実させていました。

卒業生は718名となりました、中信地区及び長野県内の各病院において患者様本意の看護を実践するだけではなく、全国各地の医療・ケアの施設などの多彩な職場で活躍し、地域社会への貢献を続けています。

看護学科は松本看護大学看護学部開設に伴い2023年3月末日をもって学科を閉じました。これまで看護学科に対し多大なご支援ご協力を賜りました教職員および、臨床実習病院・施設・訪問看護ステーション等のすべての方々へ心より御礼を申し上げます。

◆ 看護大学からのお知らせ ◆

松本看護大学公開講座 **認知症になっても大丈夫**

日時 令和5年8月26日(土) 午前10時~12時30分

場所 3階 601教室 1階食堂フロア

定員 100名

10:10~11:10 松本看護大学学長 上条 節子

「認知症とは」

松本看護大学学部長 小林たつ子

「地域で安心して生活すること」

質疑応答もお受けします

11:10~12:30 健康測定しませんか

1階食堂フロア 血圧測定

体組成測定器でBMI、筋肉量・骨量測定ができます

みなさんの
参加をお待ちして
います



お申し込み先

松本看護大学ホームページの申込フォームへアクセスしてください

問い合わせ先

松本看護大学
0263-58-4417
担当 (関永・里見)

参加
無料

会則改正に伴う紙面総会のお願い

松本短期大学看護学科の閉科に伴い、別紙のように松本短期大学同窓会会則改正を行います。主な改正点は、看護学科同窓会の活動停止による組織のあり方の改正と一部文言の改訂です。

尚、看護学科の卒業生は松本短期大学同窓会の会員であるので、看護学科独自の活動がなくなるだけで、今までとは変更はありません。また活動を再開できるよう組織図に残してあります。反対、ご意見を**11月30日**まで受付けます。下記までご連絡下さい。不在の場合は留守電に入れて下さい。

TEL 090-3807-7366 会長 手塚富喜子

母校事務長が代わりました

お世話になっています母校事務長が今年度の松本学園人事異動により、渡辺渉氏から竹岡雄一郎氏に代わりました。同窓会の4月定例理事会に於いて書記局の一員として委嘱致しました。宜しくお願い致します。また、元事務長の渡辺氏にはいつも何かとご配慮いただきましたこと感謝申し上げます。

事務局からのお知らせ

住所、氏名変更の連絡をお願いします。

住所不明者が増えています。住所や氏名に変更がありましたら、忘れずに母校事務局まで連絡をお願いします。卒業学科・卒業年度・学籍番号（又は会報送付の封筒についている番号）をお伝え下さい。

連絡先：松本短期大学事務局
〒399-0033 松本市笹賀3118
電話 (0263) 58-4417(代)
FAX (0263) 58-3643

松本短期大学 公開講座

「ぐりとぐらのかすてら」作り

日時 10月14日(土) 11:00~12:30

場所 松本短期大学中庭

1967年に福音館書店から出版された絵本「ぐりとぐら」は50年以上にわたって、世界中の子どもたちに支持されている不朽の名作です。森のみんで食べられる大きな「かすてら」を作るシーンを子どもたちと共に再現しているJA松本ハイランド神林女性部の三島幸子さん率いる「にっこ

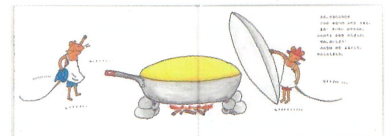


フライパン」のみなさんにご協力いただき、幼児保育学科の学生が巨大かすてら作りに挑戦します。

200人分です。終わってしまわないうちにお願いします。

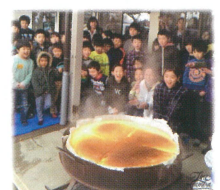
お子様大歓迎!!

もとお子様も大歓迎!!



お申し込みは不要です。

問い合わせ先 松本短期大学 幼児保育学科
生田恵津子（研究室直通 0263-58-4809）



令和4年度 事業報告

令和4年

- 4月4日 母校入学式
(コロナウイルスにともなって入学式縮小の為来賓の参列なし)
会費徴収(幼保4名・介護2名)
- 4月9日 会計監査
- 4月23日 定例理事会
10:00~ 場所:松本短期大学会議室
役員27名中 出席14名 委任状10名
- 5月12日 松本短期大学ホームページ更新について
学校と打ち合わせ
手塚会長、臼井副会長出席
- 6月上旬 名簿整理
- 6月 同窓会報編集
- 7月 同窓会報発行
- 9月 「おとぎ祭」中止の為補助はなし

令和5年

- 1月23日 役員会(正副会長会議 4名出席)
看護学科同窓会閉会に伴い、会則改正について検討
- 1月下旬 新入生へ同窓会入会案内パンフレット配布依頼
- 3月11日 本部役員会
13:30~ 場所 松本短期大学会議室
本部3名 幼保1名 介護2名
看護1名 計7名出席
- 3月15日 母校卒業式(コロナウイルスにともなって卒業式縮小の為、来賓の参列なし)
令和4年度卒業生に同窓会しおり配布

令和5年度 事業計画

令和5年

- 4月4日 母校入学式
(コロナウイルスにともなって入学式縮小の為来賓の参列なし)
会費徴収
- 4月9日 会計監査
- 4月23日 定例理事会 PM5:30~
場所 すし処「泰」
- 6月 名簿整理
- 6月 同窓会報編集
- 7月 同窓会報発行
看護学科同窓会閉会に伴う会則改正について紙面総会
(会報に会則改正についての文書を同封、意見がある場合は12月までに返信を求める)
- 10月 「おとぎ祭」への援助
- 12月 役員会 紙面総会の結果のまとめ

令和6年

- 1月下旬 同窓会入会案内パンフレット配布依頼
- 3月上旬 本部役員会
役員改選について
- 3月中旬 母校卒業式参列(会長)
令和5年度卒業生に同窓会しおり配布
- ※その他 会則改正について
紙面総会、結果のまとめについて

令和4年度 一般会計収支決算書

松本短期大学同窓会

収入の部

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	内 訳
①会費等収入	1,290,000	1,290,000	10,000×129人 (2022年度新入生129名)
②特別会計より	530,000	530,000	
③雑収入	0	2	利息
合 計	1,820,000	1,820,002	

支出の部

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	差 額	内 訳	
(1) 通年運営費	会議費	200,000	176,771	24,125	理事会費、役員会経費、役員手当
	事務費	6,000	2,907	3,093	コピー代、インク代
	通信費	15,000	6,912	8,088	はがき、切手、電話代
	おとぎ祭援助金	150,000	0	150,000	未開催の為
	雑費	20,000	0	20,000	慶弔費等
	同窓会案内しおり	0	0	0	しおり、パンフレット
(2) 会報発行費	発行関係費	950,000	915,284	34,716	会報5643部
	名簿整理費	10,000	10,000	0	
(3) 各学科活動費	幼児保育学科	150,000	150,000	0	別紙
	介護福祉学科	250,000	250,000	0	別紙
	看護学科	55,000	55,000	0	別紙
(4) 手数料	手数料	3,000	1,650	1,350	振り込み手数料
(5) 予備費	予備費	11,000	0	11,000	
決算額合計			1,568,524		
特別会計繰入			251,478		
合 計	1,820,000	1,820,002			

令和5年度 一般会計収支予算書

松本短期大学同窓会

収入の部

項目	前年度 予算額	本年度 予算額	内 訳
①会費等収入	1,290,000	930,000	令和5年度新入生10,000×93名
②特別会計より	530,000	890,000	
③雑収入	0	0	
合 計	1,820,000	1,820,000	

支出の部

項目	前年度 予算額	本年度 予算額	差 額	内 訳	
(1) 通年運営費	会議費	200,000	200,000	0	理事会、役員会経費、役員手当
	事務費	6,000	5,000	-1,000	コピー代、用紙
	通信費	15,000	10,000	-5,000	葉書・切手、電話代
	おとぎ祭援助金	150,000	100,000	-50,000	
	雑費	20,000	20,000	0	慶弔費等
	同窓会案内しおり	0	70,000	70,000	しおり、パンフレット
(2) 会報発行費	発行関係費	950,000	1,100,000	150,000	
	名簿整理費	10,000	10,000	0	
(3) 各学科活動費	幼児保育学科	150,000	200,000	50,000	別紙
	介護福祉学科	250,000	100,000	-150,000	別紙
	看護学科	55,000	0	-55,000	別紙
(4) 手数料	手数料	3,000	2,000	-1,000	振り込み手数料
(5) 予備費	予備費	11,000	3,000	-8,000	
合 計	1,820,000	1,820,000	0		